

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公開番号】特開2009-256503(P2009-256503A)

【公開日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-044

【出願番号】特願2008-108910(P2008-108910)

【国際特許分類】

C 08 F 290/06 (2006.01)

G 11 B 7/254 (2006.01)

G 11 B 7/257 (2006.01)

G 11 B 7/24 (2006.01)

【F I】

C 08 F 290/06

G 11 B 7/24 5 3 4 D

G 11 B 7/24 5 3 5 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月6日(2011.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

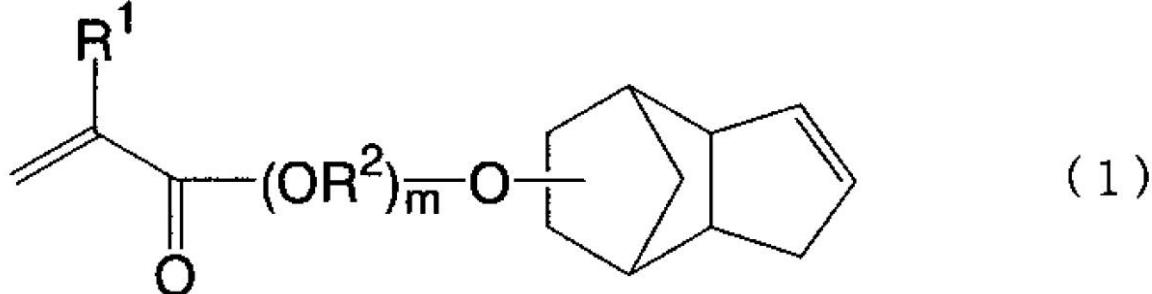
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

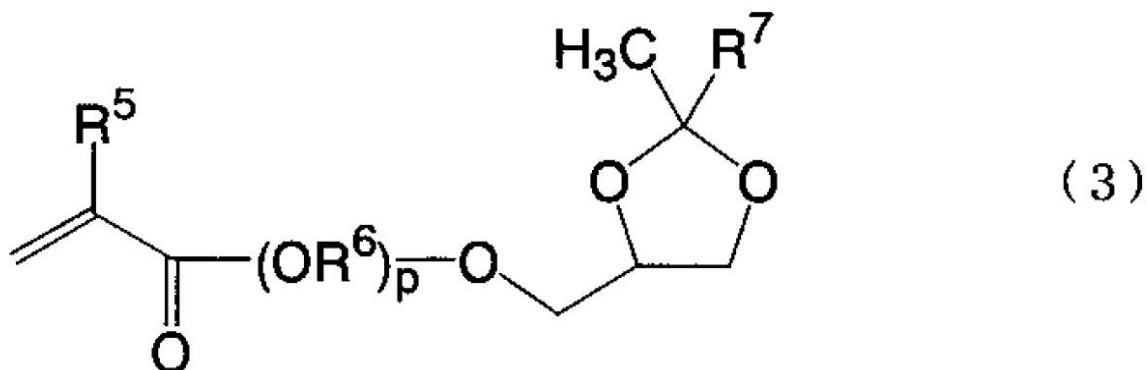
ウレタン(メタ)アクリレート(A)、下式(1)で表される(メタ)アクリレート(B)、下式(3)で表される(メタ)アクリレート(C)及び光重合開始剤(D)を含有する硬化性組成物であって、ウレタン(メタ)アクリレート(A)がイソシアネート化合物(a1)、ポリエーテルポリオール、ポリエステルポリオール及びポリラクトンポリオールから選ばれる少なくとも1種の多価アルコール(a2)並びに水酸基含有(メタ)アクリレート(a3)から合成されるウレタン(メタ)アクリレートである硬化性組成物。

【化1】



(R¹は水素またはメチル基、R²は炭素数1~4の2価の炭化水素基を示し、mは0~10の整数を示す。)

【化3】



(R⁵は水素またはメチル基、R⁶は炭素数1～4の2価の炭化水素基、R⁷は炭素数1～4の1価の炭化水素基を示し、pは0～10の整数を示す。)

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

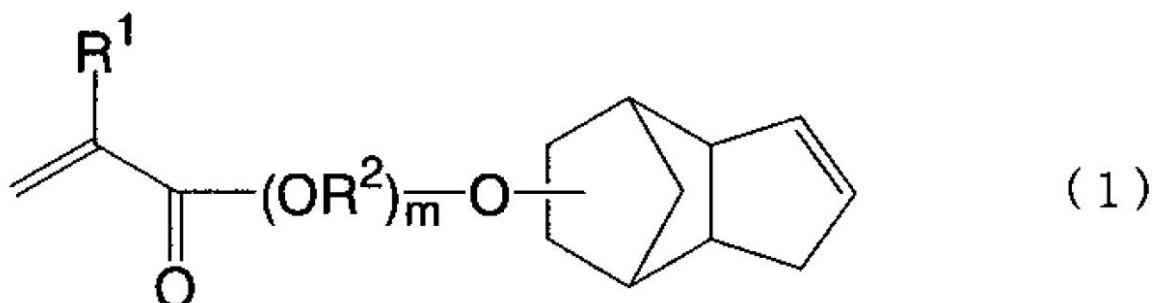
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、ウレタン(メタ)アクリレート(A)、下式(1)で表される(メタ)アクリレート(B)、下式(3)で表される(メタ)アクリレート(C)及び光重合開始剤(D)を含有する硬化性組成物であって、ウレタン(メタ)アクリレート(A)がイソシアネート化合物(a1)、ポリエーテルポリオール、ポリエステルポリオール及びポリラクトンポリオールから選ばれる少なくとも1種の多価アルコール(a2)並びに水酸基含有(メタ)アクリレート(a3)から合成されるウレタン(メタ)アクリレートである硬化性組成物である。

【化1】



【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

(R¹は水素またはメチル基、R²は炭素数1～4の2価の炭化水素基を示し、mは0～10の整数を示す。)

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【化 3】

